

「インタープリバント2018富山(国際防災学会富山大会)」の 現地視察研修会が開催されました



平成30年10月3日(水)に「インタープリバント2018富山(国際防災学会富山大会)」の現地視察研修会が行われ、立山砂防事務所からは砂防工事を進めている立山カルデラや常願寺川の急流河川を巡るコースを案内しました。現地視察研修会には、土砂災害等に関わる技術者、研究者、行政関係者など国内外の多くの専門家が視察し、立山砂防の高い機能性と歴史的価値に関する紹介を行いました。

日時：平成30年10月3日(水)
主催：インタープリバント2018実行委員会、環太平洋インタープリバント協議会
コース：現地視察研修会

コース1 地震と土砂災害及び歴史的砂防コース

コース2 急流河川対策コース

コース3 総合土砂管理コース

コース4 火山災害と火山地域の砂防コース

コース5 富山の文化・観光コース

◆視察場所◆

【コース1：地震と土砂災害及び歴史的砂防コース】

本宮砂防堰堤、白岩砂防堰堤、多枝原平展望台、泥谷砂防堰堤群、湯川第12号砂防堰堤、砂防工事専用軌道、立山カルデラ砂防博物館

【コース2：急流河川対策コース】

津之浦下流砂防堰堤、立山カルデラ砂防博物館、称名滝、本宮砂防堰堤、立山博物館、横江頭首工、クリーンセンター展望台、上滝床固工、佐々堤



白岩砂防堰堤



大坂 事務所長による説明



本宮砂防堰堤



金子 副所長による説明



称名滝



津之浦下流砂防堰堤



泥谷砂防堰堤群



湯川第12号砂防堰堤